

# ひらつか

# 博物館50周年



「祭りばやし研究会」の演奏発表(相模の家)



「古代生活実験室」の会員が野焼きで作った土器(北側の野外展示場)



「裏打ちの会」による資料の修復作業(科学教室)



来館者2人と展示解説ボランティア(1階展示室)

昭和51年(1976年)5月に開館した、平塚市博物館。ワーキンググループや講座・調査などを通して、市民と共に歩んできました。

た。今号では、同館の歩みや50周年を記念した特別展の見どころ、同館と長い時間を共にしてきた市民の声などを紹介します。



昭和50年(1975年)ごろの建設中の市博物館(建設工事は昭和49年8月から)

## 目次

1～4面…**特集** 市民と共に50年…市博物館が5月で50周年を迎えます。50周年を記念した特別展の見どころや、長い時間を共にしてきた方たちの声などを紹介します。

5～7面…募集・お知らせ・健康と福祉

8面…「ひらつかTopics」「市長コラム」  
広報ひらつかのPDF版は市ウェブからご覧いただけます。アプリ「マチイロ」や「Catalog Pocket(10言語対応)」からも最新版がご覧いただけます。



## 平塚での博物館の在り方

市博物館のテーマである「相模川流域の自然と文化」。博物館が、平塚を中心とした相模川流域をフィールドに活動していることを意味する他、自然・文化のつながりのある周辺部も含めた、広い視野で地域を捉えていく姿勢も示しています。また、総合的な分野を持って活動しようという構想が、「自然と文化」に込められています。テーマに沿ったシンボルマーク(右図)は、上から人・相模川・相模平野・<sup>ミュージアム</sup>Museumを表現しています。



開館当時の市博物館

5月1日(金)で開館50周年を迎える市博物館。3月20日(祝)から、50周年を記念した特別展示(下段囲み)が始まります。今号では、博物館の軌跡や展示の見どころなどを紹介します。

# 市民と共に50年

問 博物館 ☎ 33-51111

## 地域博物館としての姿



「地域博物館であること」と話します。同館が提供した地域のテーマを、地域の人と一緒に調べる——これが地域博物館である平塚市の博物館の姿です。

### 市民は地域の専門家

学芸員は各分野の学問の専門家。しかし、学芸員だけで調査・研究するには限界がある

市博物館は「相模川流域の自然と文化」をテーマに、市民と共に調査・研究を進め、50年を歩んできました。博物館の活動は主に、資料を集める・調べる・遺す・伝えるの四つに分類されます。同館はその全ての活動に地域の人が関わっています。同館の塚田健学芸員(右写真)は、「市博物館で開館当初から一貫して変わらないこと、それは、地域に住んでいる人と共に歩む地



昭和62年(1987年)に始まった相模川を歩く会の活動。成果は図録や館内の展示になっている

## 探求心や関心を具現化

塚田学芸員は今回の特別展をきっかけに、「展示を見るだけではない「博物館の使い方」を知ってもらえたらうれしい」と期待を込めます。「当館は自分の興味・関心を研究や

調査などの行動として具現化できる場所です。地域の人々の暮らし・自然・歴史など、さまざまな分野から地域の理解を深められる総合博物館として、幅広い関心を受け入



昭和53年(1978年)に始まった公募制の行事「みんなで調べよう」。第3弾はセミの抜け殻調査



開館当初から続く現役ワーキンググループ「古文書講読会」。平成17年(2005年)の定例会

50周年を記念した特別展では、活動を振り返るだけでなく、展示に至るまでの裏側を公開します。「これまで地域の皆さんと博物館とで続けてきた成果をまとめました」と塚田学芸員。「展示してあるモノの裏側には膨大な作業があった、皆さんの地域の皆さんが関わっていることを伝えられたらと思います」。

### 展示までの裏側を公開

開館50周年記念特別展 3/20(祝)~5/17(日)・特別展示室

## ひらはく50年 市民と歩む地域博物館

「博物館とは何か」「集め調べる」「守り遺す」「伝える」「市博物館の歩み」の全5章。地域博物館・総合博物館としての姿を紹介します。会期以降も50周年を記念した催しを予定しています。ぜひお越しください。

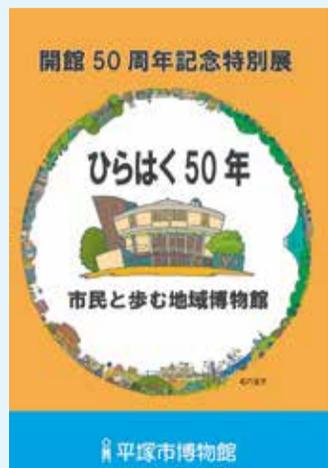


▲博物館ウェブ

### ●●● 関連行事 ●●●

- 展示解説 3月22日(日)、4月11日(土)、5月10日(日)、午後1時30分(各日約50分)。特別展示室。
- 開館50周年記念 博物館こどもフェスタ 4月25日(土)・26日(日)、午前9時30分~午後4時。

- 関連展示 写真で振り返るひらはく50年 4月11日~5月31日(日)。寄贈品コーナー。
- 記念講演会 各日午後2時~4時(1時30分開場)。講堂。各日80人(当日先着順)。講演「市博物館50年の歩み」 浜野達也館長が話します。5月2日(土)。講演「地域博物館の役割とこれから」 桜美林大学の浜田弘明教授が話します。5月3日(祝)。
- 特別展示図録『ひらはく50年 市民と歩む地域博物館』(右画像) 3月20日から販売予定。予定価格600円。



\*私にとっての博物館①\*

# 探求心が元気の源

## 井上 祐次さん

改良後の火起こし器を持つ井上さん(左)と改良前を持つ新宮崇弘学芸員(右)



30年ほど前に定年退職して、何か新しいことを始めたいと考えていた時にちょうど出会ったのが、博物館での活動でした。当時、「古代遺跡を探す会」という珍しい募集に興味をひかれて参加したんです。それがきっかけで、博物館でいろいろな分野に分かれて、市民が調査・研究をしていると知りました。昔の人の生活・道具を探求するのが楽しくて、どんどんのめり込んでいったんです。今は古代生活実験室で活動を続けています。

古代の人の知恵や、作り出した方法があるから今の生活があります。生活に欠かせない「火」を簡単に使えない時代はどんなものだったのか・火の付け方はどのように考えたのか——など、今の若い人たちに体験を通して学び考えてほしい。この思いを持って、ずっと活動を続

けています。

また、ここでの活動が面白いと感じるのは、設計など、現役時代の技術を生かせるからかもしれないですね。火起こし器を壊れにくくしたり、子どもでも使いやすい大きさにしたり、改良していくのが楽しくて。学芸員さんや仲間にも助けられながら、完成した改良版の火起こし器は、私の活動での誇るべき成果です。95歳になるけれど、元気でいられるのは博物館での活動があるから。博物館の存在には感謝しています。



同実験室による土器の野焼き。興味深そうに見学する親子らがいた

### 4面 ◎年表で振り返る50年の歩み

大学などで使用される博物館学を扱う書籍で、よく取り上げられている市博物館。「地域住民と共に」という在り方が、全国の地域博物館の先駆けとして高く評価されています。同館の川端清倫館長代理(右写真)は「展示を見るだけ



# 知の交流拠点であり続ける

「展示を見るだけの場所ではない」という特徴の通り、主体性のある関わり方をしている人が多い同館。特に学芸員と共に活動するワーキンググループでは、多くの人が各分野で調査・研究に取り組ん

## 成果はWin-Win

「展示を見るだけの場所ではない」という特徴の通り、主体性のある関わり方をしている人が多い同館。特に学芸員と共に活動するワーキンググループでは、多くの人が各分野で調査・研究に取り組ん

でなく、さまざまな楽しみ方ができるのが、当館の特徴であり魅力です」と話します。

## 変わりゆく使命

博物館の使命は多様化しています。単に「モノ」を保存するだけでなく、「集める・調べる・遺す・伝える」という基本的な機能を通して、地域社会とつながり、住民と共に未来を創るという役割を担っています。

同館は総合博物館の特性を生かし、特別展などで一つの多角的に地域を学べる機会をたくさん用意しています。入場料が無料なのも、気軽に遊びに来られるポイントです。インターネットで調べれば、簡単に答えは見つかります。しかし実物を見ることで、自分なりに解釈して知識を得るまでの過程を体験してほしいと語る塚田学芸員。「主体的に得た情報は解像度の高い知識となり、文字だけの情報では得られない、楽しさ・親しみ・感動がありますから」とほほ笑みます。

「自分が住む地域を主体的に学ぶことは、地域への愛着や誇りにつながります。皆さんが当館で得た知識・体験が、関心のある地域のテーマ・課題と向き合うきっかけになれば幸いです」

\*私にとっての博物館②\*

# 好きから始めた遺す活動

## 吉原 悦子さん

裏打ちの会での活動が長いですが、元は古文書講読会に入ったのが博物館での活動のスタートでした。きっかけは歴史が好きだったから。学芸員さんと古文書を読んでいくのは楽しかったですね。裏打ちの会に入ったのはその数年後。友人と気軽な気持ちで入ったのを覚えています。

虫食いなどで傷んだ資料は、文字のつながりが切れてしまっています。古文書を読み解く以前に、そもそも読めないんです。裏打ちの会は、それを一つ一つ修復して蘇らせていきます。技

術があるし難しいけれど、資料の修復に関わるなんて、なかなかできない経験をしているなど感じています。

気軽に始めた博物館での活動が、気付いたら30年以上になります。ここまで活動を続けているのは、仲間ができるし、何よりみんなと作業するのが楽しいからです。また好きで続けることが、地域の大事な資料を博物館に遺すことにつながっているのをうれしく思っています。

## 「裏打ち」とは

絵画・書の修復技法の一つ。市博物館では、虫食い(写真①)などで傷んだ古文書類を中心に修復。古文書の裏側に糊の付いた和紙を貼り、虫食いの穴を目立たなくする作業。同時にしわを取って(写真②)、紙の補強もしていく。

裏打ちの作業をする吉原さん





# 年表で見る博物館と市民の歩み

## 博物館の出来事



●開館(1976年5月) オープン初日は2,023人が来館(左写真)。

●博物館の広報紙『はくぶつかん』発行開始(1976年) 1989年『あなたと博物館』に改称。

●プラネタリウム：初代投影機「GX-10T」(開館～1988年12月・左写真)

●天体観測ドームを手作り(1980年)

●常設展示を更新(1回目)(1981年)

●移動博物館が始まる(1982年)

●総務部市史編さん課が博物館市史編さん係となる(1983年～2025年)



●常設展示を更新(2回目)・来館者が100万人を突破(1986年)

●プラネタリウムをリニューアル：2代目投影機「G1014s i」(1989年5月～2010年11月)



●常設展示を更新(3回目・1992年) 相模川を歩く会の成果を活用した(上写真)。

●常設展示を更新(4回目・1998年)

●第1回博物館まつり開催(2000年) 2011年「博物館文化祭」に改称。

●博物館ウェブ開設(2000年)

●入館者200万人を突破(2001年・右写真)



●夏休み行事「バックヤードツアー」(2003年～) 現在は「こどもフェスタ」での人気イベント(左下写真)。



●常設展示を更新(5回目・2005年)

●第1回こどもフェスタ開催(2006年)

●デジタル・プラネタリウムを導入(2006年)

●平塚学講座(2011年～) 平塚を総合的な視点で学ぶ講座。野外実習やグループ発表もしている。

●YouTube「HIRAHAKUチャンネル」で動画投稿を開始(2011年)

●プラネタリウムをリニューアル(2回目)：3代目投影機「PANDORA」(2011年5月～)

●美術館・中央図書館との3館コラボレーション事業を開始(2012年)

●入館者300万人突破(2017年)

●クラウドファンディングで新しい望遠鏡を購入(2018年)

●プラネタリウム投影システムの一部を更新(2019年)

●新型コロナの影響で休館(2020年3月～6月)

●博物館ウェブで「おうちで楽しむはくぶつかん」を開設(2020年)

●SNS(X・旧Twitter)での発信を開始(2021年)

●「博物館のとびら 好きを見つける7日間」(2025年) 平塚学講座の小・中学生版の講座。

### 1976 昭和51年

### 1986 昭和61年

#### 1991年(平成3年)頃

開館から15年。市民参加型の行事ではテーマごとの公募が増えたり、サークル型のグループではテーマが分化したりして、調査・研究をするようになってきた。

### 1996 平成8年

### 2006 平成18年

### 2016 平成28年

## 市民との活動の軌跡

●古文書講読会(1976年～)

●みんなで調べよう(1978年～) 第1回はタンポポ分布調査。以降は、カエル・セミの抜け殻・カマキリなどの調査が続いている。

●石仏を調べる会(1981年～)



●サマーセミナー(1979年～1990年) 小・中学生を対象とした、学芸員による宿泊型のフィールドワーク(上写真)。

●天体観察会(1983年～)

●相模川を歩く会(1987年～1993年) 市博物館のテーマ「相模川流域の自然と文化」にじかに触れながら、相模川河口～源流を往復して学ぶ会があった(右写真)。



●平塚の空襲と戦災を記録する会(1989年～)

●漂流物を拾う会(1990年～2007年)

●相模川の生き立ちを探る会(1991年～2017年)

●古代遺跡を探す会(1992年～2005年)

●裏打ちの会(1995年～・3面下段)

●平塚地質調査会(1995年～2015年)

●民俗探訪会(1996年～)

平塚市周辺の民俗文化(社寺や石仏、祭礼や芸能など)を訪ね歩く会(右写真)。現在は「海の民俗」をテーマに、漁業・海の民俗文化を調べている。



●展示解説ボランティアの会(1999年～)

●星まつりを調べる会(2004年～2017年)

●地域史研究ゼミ(2006年～)

●平塚の古代を学ぶ会

(2006年～) 10年以上かけて作成した(右写真)、推定相模国庁及び国庁東脇殿模型は博物館の常設展示に。



●古代生活実験室(2006年～・3面上段)

●お囃子研究会(2007年～)

2021年「祭りばやし研究会」に改称。

●東国史跡踏査団(2013年～)

●太陽勉強会(天体観察会の有志)(2014年～)

●流星分科会(2014年～) 2024年「流星観察会」に改称。

●聞き書きの会(2014年～)

●地域科学野外ゼミ(2018年～)

●生き物ズームプロジェクト(2019年～)

### 2026 令和8年

●「開館50周年記念特別展 ひらはく50年 市民と歩む地域博物館」を開催(3月・2面下段囲み)

●開館50周年(5月)

現在の市博物館



# はたちのつどい実行委員 になりませんか



中心になって記憶に残る思い出をつくりたい。

新しく20歳を迎える代表として、「はたちのつどい」の運営に携わります。式典の内容や会場の装飾、パンフレットのデザインなど、アイデアを形にしてみませんか。5月から月1回程度、実行委員会を開きます。会議以外で自主的に集まることもあります。

市内在住で平成18年4月2日～19年4月1日生まれの方。10人。

**応募** 令和8年4月1日(水)～17日(金)に、**必要事項**・生年月日・「平塚市はたちのつどい実行委員会希望」を、電話またはメールで、**青少年課**☎71-5950 [sei-shonen@hiraoka-city.jp](mailto:sei-shonen@hiraoka-city.jp)へ。

## 市民提案型の協働事業

地域課題の解決など、令和9年度に市と市民活動団体が協働で取り組む事業を、提案しませんか。事前の相談は随時、受け付けます。

**応募** 令和8年5月15日(金)までに、市ウェブや本館7階の**協働推進課**☎21-9618にある事業提案書などを、直接、同課へ。☎でも応募できます。

## みんなのまち情報宅配便

市職員が地域団体などに出向いて、事業の説明や意見交換を行います。

**応募** 希望日の2週間前までに、市ウェブや各公民館、本館7階の**協働推進課**☎21-9618 FAX21-9756 [kyoukai@hiraoka-city.jp](mailto:kyoukai@hiraoka-city.jp)にある申込書を、郵送・

## 個店の販売促進やECサイト構築を支援します

支援は1回2時間以内。次の条件を全て満たす店舗。先着順。①大手直営店・フランチャイズチェーンなどを除く、市内で営業している小売業・飲食業・サービス業②資本金の額・出資額が5000万円以下、または従業員が小

## 馬入ふれあい公園 リズムダンス教室

馬入ふれあい公園ウェブを確認の上、応募してください。

4月19日・26日、5月10日・17日・31日、6月14日の日曜日、全6回、午前10時～10時50分。ひらつかサン・ライフアリーナ(中堂2401)。小学校3年生以下の児童・園児25人(先着順)。室内用運動靴・タオル・飲み物。6600円。

**応募** 3月21日(土)午前8時

## 植物調査講座

自然環境調査の調査員を養成します。植物を見分ける力を養いませんか。

4月19日(日)、5月9日(日)、6月6日(土)、10月18日(日)、11月1日(日)、令和9年2月27日(土)、全6回、午前9時30分～11時30分。雨天中止。自身で会場まで来られる中学生以上の方10人(抽選・市内在住の方を優先)。

**応募** 令和8年3月24日(火)～4月3日(金)に、参加者全員の**必要事項**・講座名・年齢を、電話・はがき・ファクス・メールまたは直接、本館5階の**環境保全課**☎23-9969 [hokuzen@hiraoka-city.jp](mailto:hokuzen@hiraoka-city.jp)へ。

## 応募方法

- **応募**のある記事は事前に応募が必要
- **必要事項**は郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号です
- メールの場合、@以下に、city.hiratsuka.kanagawa.jpを付けてください
- **☎**は、電子申請システム「e-kanagawa」の右の2次元コードからもアクセスできます
- 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます
- 市役所の開庁時間は、午前8時30分～午後5時です



## 募集

応募方法は右側

## 市政情報は市公式のSNSでも配信しています

各2次元コードからご確認ください

Facebook

Instagram

LINE

## 可燃ごみ収集時間の変更

4月2日(木)から、次の地区で変わります。詳しくは、市ウェブをご覧ください。左下の2次元コードからもアクセスできます。

**月・木曜日区域** 八重咲町・松風町・袖ヶ浜・立野町・追分・浅間町・宮松町・西八幡・東八幡・東中原・新町・大原。

**火・金曜日区域** 万田・高根・山下・公所・根坂間・河内・徳延・纏・日向岡・豊田平等寺・南豊田・東豊田・豊田打間木・豊田小嶺・豊田宮下・豊田本郷・北豊田・入野・長持・中原下宿。

☎ 収集業務課☎21-8796



巡回するごみ収集車

**初心者歓迎 テニススクール**

春の入校キャンペーン(4/30まで)!

レッスンを4回分進呈 (14,850円相当)

もしくは **初月無料**

【初心者応援企画】

ジュニアクラス 入校特典 **7,700円**

一般クラス・ジュニアクラス 体験レッスン参加無料

日本テニス協会公認 平塚市万田2丁目31-29

**湘南平テニスクラブ**

☎(33)9969 [www.hiraoka-tennis.jp](http://www.hiraoka-tennis.jp) 検索

**市民農園を利用しませんか**

野菜などを育てられます。市民農園は市内に21カ所あります。利用期間は2年間で、更新もできます。料金は、年間8,000円～1万8,000円。各農園の空き区画や申し込み方法など、詳しくは市ウェブをご覧ください。

☎ 農水産課☎35-8102

**施設の愛称を継続**

湘南ひらつかビーチパーク(写真)の、ネーミングライツ更新契約を締結しました。

**継続する施設の愛称** 湘南ベルマーレひらつかビーチパーク by shonan zoen。

**ネーミングライツパートナー** 湘南造園。

**契約期間** 3年間(4月1日～令和11年3月31日)。

**年間のネーミングライツ料** 150万円(税込み)。

☎ 資産経営課☎21-8763

お知らせ

横浜DeNAベイスターズ  
ファミリア・リーグ

ハヤテベンチャーズ静岡戦です。熱い戦いを応援しましょうか。

3月28日(土)・29日(日)、午後1時試合開始。雨天中止。バッティングパレス相石スタジアムひらつか(大原1-1)。チケットは試合開始1時間30分前から同スタジアムで販売します。高校生以上1700円、4歳~中学生500円。市内在住の小学生はドリームパスポートを使うと、無料で観戦できます。

総合公園管理事務所 ☎ 35-2233

ハウスキュウリ・トマト  
品評会出品物の販売

湘南農業協同組合の施設野菜部会が育てた、よりすぐりのキュウリとトマト(右下



写真(左)です。

4月2日(木)午前11時30分。本館1階案内窓口付近。湘南農業協同組合の施設野菜部会 ☎ 58-7799

Sunn Sunnマルシェ  
in ひらしんホール

野菜や菓子・観葉植物などの販売があります(右下写真)。キッチンカーもあります。3月29日(日)午前11時~午後3時。雨天中止。見附台公

オープンライブ  
SPECIAL



リズム演奏をメインにしたエンタテイナーコンビの「りずむらいす」(左写真)が、マジックやジャグリング、サウンドア

クトなどバラエティショーを披露します。3月29日(日)正午・午後2時開演(各回30分)。見附台公園(見附町16-3)。雨天時はひらしん平塚文化芸術ホール(見附町16-1)。各回200人(当日先着順)。

ひらしん平塚文化芸術ホール ☎ 20-9273



園(見附町16-3)。

ひらしん平塚文化芸術ホール ☎ 20-9273

市民プラザ貸会場を  
使いませんか

市内の産業団体・市民団体などが、展示・販売会場として市民プラザ(紅谷町18-8)を、1週間単位で利用できます。事前に団体登録が必要です。抽選後の空き状況など、詳しくは市観光協会ウェブをご覧ください。

対象期間 ①10月~12月分 ②令和9年1月~3月分 ③4月~6月分 ④7月~9月分

抽選日時 ①令和8年4月8日 ②7月8日 ③10月7日 ④令和9年1月6日 水曜日、午前10時。市観光協会 ☎ 20-5110

固定資産評価額などの縦  
覧・閲覧

土地や家屋の評価額などを確認できます。閲覧は郵送でも申請できます。4月1日(水)~6月1日(月)。本館2階固定資産税課。本人確認書類(代理人の場合

本人確認書類(代理人の場合

子どもの健康 4月

保健センター(東豊田448-3)。母子健康手帳をお持ちください。申し込み方法など、詳しくは市ウェブをご覧ください。

健康課 ☎ 55-2111

- ◆歯っぴい はみがき教室(予約制) ★準備期編 16日(木)午前10時~11時。8カ月児~1歳0カ月児。
- ◆育児相談 水曜日。8日午前9時30分~10時30分、22日午後1時15分~2時15分。
- ◆7カ月児(令和7年9月生まれ)相談(予約制) 身体測定と、生活・栄養相談(希望制)をします。医師の診療はありません。14日・21日の火曜日、

午前9時15分~9時45分。市ウェブで申し込んでください。

◆産前・産後メンタルヘルス相談(予約制) 臨床心理士に個別相談ができます。15日(水)午後。妊産婦や家族2人(先着順)。

◆母親父親教室(予約制) ★快適マタニティライフ編 食事を提供します。17日(金)午前10時30分~午後1時30分。妊娠中の方とパートナー20組(先着順)。歯ブラシ。500円。動きやすい服装でお越しください。eで申し込んでください。★赤ちゃん誕生準備編 育児のポイントや産後の話をします。妊娠7カ

月以降の方とパートナー。先着順。日程や予約方法など、詳しくは3月下旬に市ウェブで公開します。

◆歯科健康診査(予約制) 8日(水)午後1時~2時30分、23日(木)午前9時~10時30分。2歳1カ月児~2歳6カ月児。

◆離乳食教室(予約制) 午前10時30分~11時30分。100円。市ウェブで申し込んでください。

★5・6カ月児 15日(水)。20組。

★9~12カ月児 7日(火)。15組。

◆乳児の個別健康診査 4カ月児・8~10カ月児。医療機関へ、直接、申し込んでください。医療機関の一覧表は市ウェブまたは保健センターにあります。

八幡山の洋館 遊館日

4月15日(水)。各回1時間。旧横浜ゴム平塚製造所記念館(浅間町1-1)。各回60人(当日先着順・開演30分前に開

は委任状なども)。固定資産税課 ☎ 21-8768

春の即興ピアノコンサート

映画音楽などを演奏します。午前11時開演。フェリーチェ歌の会コンサート シャンソンなどを歌います。午後2時開演。旧横浜ゴム平塚製造所記念館 ☎ 35-7114

広告

**サン・ライフ**  
クチコミ総数 東京・神奈川 2,800件以上  
Google **4.8**  
サン・ライフ直営53斎場 平均クチコミ評価 (2026年1月17日現在) ★★★★★  
年間ご葬儀件数 **8,500**件

クチコミで選ぶ **サン・ライフのお葬式**

テレビCM放映中  
「お葬式で後悔しない」ためのミニブックプレゼント  
お電話ください

24時間対応 通話無料  
よい さい じょう  
**0120-41-3140**  
(株)サン・ライフ 本社/馬入本町13-11

庭のお困り事  
ごさいませんか?

**安価に貢献 見積無料**

- お庭のことならどんな事でも
- 植木剪定・伐採・消毒・移植・処分
- 芝刈・草刈・各種垣根・雑草防止用砂利
- 庭石・庭木・草花・芝・黒土販売
- ブロック・土間打外構工事
- 一坪から丁寧な仕事です

株式会社 **愛緑苑** 平塚市 吉原2-1  
☎0463-55-3952 神奈川県知事許可  
☎090-9100-2344 一級造園技能士  
二級造園施工管理技士

**平塚市のみなさん  
ご葬儀費用の準備は大丈夫?  
-葬儀のための保険-**

ご葬儀で家族に負担を掛けたくないという人が増えています。そんな万一に備えてご家族の経済負担をサポートする保険が生まれました。

もしあん少額短期保険の「ご葬儀サポートプラン」なら、あなたの万一に備えて、大切なご家族への負担をサポートいたします。

満40歳から84歳までが加入でき、95歳まで一年単位で更新が可能で、持病があっても、通院中でも、規定の告知事項に該当しなければどなたでもご加入いただけます。

保険料は月額2,000円からで、**死亡保険金は60歳女性の場合167万2千200円支払われます。**

また、介護の準備金として、要支援から支払い対象となる介護一時金付定期保険もございますので、**まずは資料請求!お気軽にお電話ください。**

資料請求・お問合せ  
**TEL.0463-22-2953**

株式会社 **もしあん少額短期保険**  
〒254-0024 平塚市馬入本町13-2  
令和5年12月1日よりサン・ライフ・ファミリーから社名が変更されました。

# 健康と福祉

応募方法は5面

## 特別障害者手当などの手当額が変わります

4月分の手当から、適用します。

**特別障害者手当** 月額2万9590円から3万450円に変更。  
**障害児福祉手当・経過的福祉手当** 月額1万6100円から1万6560円に変更。

**障がい福祉課** ☎21-8774

## 特別障害者手当・障害児福祉手当

重度の障がいがあり、障害者手帳を持っていない方も申請できます。所得が基準以下で、施設に入所していない方で、障がい要件は診断書の審査があります。審査方法や申請方法など、詳しくはお問い合わせください。

**特別障害者手当** 在宅で20歳以上の①常に特別な介護を必要とする障がい者が二つ以上あ

## RSウイルス予防接種の助成が始まります

4月1日(水)から、RSウイルス母子免疫ワクチンを自己負担なく接種できるようになります。予約が必要な場合があります。直接、医療機関にお問い合わせください。



**対象者** 妊娠28週～36週の女性。

**接種できる医療機関** 市ウェブまたは各戸配布している冊子「がん検診と予防接種のお知らせ」をご覧ください。右上2次元コードからアクセスできます。

健康課 ☎55-2111

## 広報ひらつかをウェブやアプリでご覧ください



市ウェブ (PDF版)



マチイロ (アプリ)



CatalogPocket (アプリ・ブラウザ)

多言語配信、読み上げ機能があります

1) ブルーライトアップ 自閉症のシンボルカラーで癒やしや希望・平穏を表す「青」で照らします。平塚駅南口広場の人魚像「海の賛歌」(八重咲町2)。

2) 障がい福祉課 ☎21-8774

3) 心身障害者福祉手当の変更に届くお忘れなく

4) 受給している方が転出・死亡・施設入所によって受給資格がなくなったり、振込口座を変更したりする場合は、必ず届け出てください。

5) 障がい福祉課 ☎21-8774

## 健康ウォーキング

「保健センターからリサイクルプラザへ」コースです。

4月14日(火)午前9時30分～正午(午前9時から受け付け)。6・1時。当日午前7時のNHKの天気予報で、横浜の午前の降水確率が50%以

上の場合は15日(水)に延期。15日も同様の場合は中止。保健センター(東豊田448-3)集合・解散。市内在住・在勤の方。タオル・帽子・飲み物・雨具、お持ちの方は歩数計・健康サポート手帳。

6) 健康課 ☎55-2111

## お知らせ掲示板

シネマ上映会  
詩人柴田トヨの詩集を映画化した「くじけないで」を上映します。

3月25日(水)午前10時30分～午後2時(各12分の上映)。中央公民館(追分1-20)。1000円。

7) 平塚シネサロンの渡辺 ☎080-2071-5909

8) 早川肇哉・節子 二人展  
日展入選作品や夫婦スケッチ旅をもとに描いた油彩画な

9) 次回納期の市税・手数料

納期 3月31日(火)

1) 国民健康保険税(第10期)

2) 後期高齢者医療保険料(第9期)

3) 介護保険料(第10期)

4) 清掃し尿従量手数料(第12期)

5) 清掃し尿従量手数料(第4期)

利用方法  
お知らせ掲示板は、市内で活動する個人・団体からのお知らせに限り、毎月第3金曜日号で利用できます。同じ応募者・団体の掲載は年度内2回まで受け付けます。発表会や展示会など、事前応募の必要がない内容で、応募者または団体の代表者が市内在住の場合に限り、営利目的の宣伝・販売行為などをするものや、会費を募集するものは掲載できません。詳しくは、市ウェブをご覧ください。

10) 市ウェブや本館4階の広報課 ☎21-8761 FAX21-9613 kohohira@city.hiratsuka.lg.jp

**庭木1本から承ります!**

早く! お得に! きれいに!

お客様へのお約束

- 庭木1本より明瞭料金
- トイレはお借りません
- 土日でもOKです
- お茶はご遠慮します

生垣の剪定 長さ1m 高さ2m 通常2,200円を **1,100円** (税込)

1本からのお庭サービス

ガーデンエクステル  
カタクラ(東証スタンダード上場会社)グループ

0120-61-4128

平塚市南金目 883 / 藤沢市大鋸 1032 / 平塚市公所 426

**うちの子ども結婚できました!**

結婚相談所 ムスベル横浜

お気軽にご連絡ください

マルマークCMS取得 ムスベル株式会社 第2113001(2)-6号

結婚相談所 ムスベル横浜

0120-138-026

通話料無料 営業時間: 10時～19時 定休日: 第2・第4水曜日

**屋根・外壁の失敗しない 塗装講座**

要予約 参加無料 先着10名様限定

「そろそろ塗装を考えたいけれど、どこに頼めばいいのか…」と不安の声が後を絶ちません。そこで施工実績21,000件のユーコーコミュニティが、屋根・外壁塗装のポイントが学べる講座を開催します。

3.28土

10時～11時半

会場 平塚商工会議所(平塚市松風町2-10) JR「平塚駅」南口より徒歩7分

ご予約のお電話は **0120-1010-19** (受付: 9時～19時 土日祝OK)

国際規格ISO (品質&環境)ダブル認証 ユーコーコミュニティ(株) 住所: 秦野市曲松1-3-9 2F

5～7面の広告内容の一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません

# ひらつか Topics



## もしもの火災に備えて

3月4日、ABEMA湘南バンク(平塚競輪場)で火災想定訓練がありました。「観覧席から出火し、施設内(4階屋上)に関係者1人が逃げ遅れている」状況を想定。市事業課職員による初期消火と避難誘導・通報の後、消防隊による観覧席への放水(写真①)と、令和7年に更新したはしご車での避難者救出(左写真②③)が平行して進められました。競輪場・消防署・港地区の消防団が連携し、対応力の強化に取り組んでいました。



## 初めまして、ありがとうございます

2月13日、美術館で、ひらつか障がい者福祉ショップ「ありがとう」のイメージキャラクター「ありまる」の披露式がありました。市と東海大学の交流提携40周年記念事業として、東海大学芸術学科の山宮彩愛さん(写真右)が「ふれあい」をテーマにデザインしました。ありまるは、これから同ショップの商品やのぼり旗などに幅広く活用されます。



## 集中！プロからの指導

2月22日、ひらしん平塚文化芸術ホールの本谷實(みのる)星のプラザで、プロ棋士32面打ち指導暮会がありました。日本棋院のプロ棋士4人が参加者を4人ずつ指導しました。参加者は講評までほとんど口を開かず、真剣に打ち続けていました。



## まちが白に包まれる

2月8日、関東で雪が積もりました。平塚市でも昼頃には大雪警報が出されるほどの降雪で、総合公園では雪化粧された日本庭園が見られました。



## 友好都市・花巻の魅力たっぷり

2月20日～23日、市民プラザで「花巻の物産と観光展」がありました。平塚市の友好都市である岩手県花巻市の名産品や産地直送の農産物がずらり。特にキムチが大人気で、20日はオープンしてすぐに行列ができていました。訪れた人たちは「毎年楽しみにしている」と郷土色豊かな商品を選んでいました。



「平塚市文化公園会館」には、小さな会議室から100人程度が利用できる大会議室もあります。さまざまな活動をする上で、市民の皆さんにとって身近な施設として、ぜひ愛着を持って利用していただきたいと思えます。

これまで多くの皆さんに親しんで利用してもらっていた勤労会館、青少年会館、教育会館。この三つの施設をまとめ、このうち教育会館の改修工事を17カ月間行い、4月1日に装いを新たに「平塚市文化公園会館」としてリニューアルオープンします。

## 市長コラム

落合克宏

## 文化公園会館 オープン！

